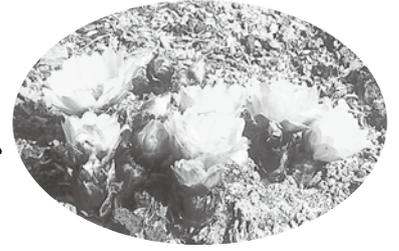


# 福寿草



発行：社会福祉法人辰野町社会福祉協議会・辰野町ボランティアセンター・情報紙編集委員会 TEL.41-5558

## “地域とボラセンのパイプ役”

### 辰野ボランティア・市民活動ネットワーク運営委員会 新体制でスタートしました！

#### 運営委員紹介

- 赤羽秀介（下辰野）
- 赤羽徳幸（役場まちづくり政策課）
- 岡田 誠（教育委員会）
- 荻原ゆりか（茶の間）
- 勝井千明（宮木）
- 柴美奈子（下辰野）
- 立澤富朗（川島）
- 達崎節子（平出）
- 千田富子（上辰野）
- 殿内幸子（宮木）
- 根橋春江（北大出）
- 羽場とよ子（赤羽）
- 堀内武男（宮所）
- 宮澤 透（宮木）
- 三輪眞佐子（平出）

令和3年4月～令和5年3月までの2年任期で、ボランティア・市民活動の推進に向けた事業の検討と実施をしていきます。

委員長という大役を仰せつかり  
本当に困っております。

でも、「私にしか出来ない事もあるだろう」と思い返し、皆さんと一緒に“ボランティア・市民活動ネットワーク”の名のごとく皆で楽しく結束してやって行けば、きっと周りの皆さんにもその心は通じていけると思います。大きな事は出来なくても女性ならではの心使いや、細やかさは、このコロナ禍の大変な中を「ボランティアセンターにあるよ。やっていくよ。」と一腹の心の抛り所となって皆の心に輝きを灯せる架け橋役になれば幸いです。

どうぞよろしくお願い致します。

委員長 羽場とよ子



ボランティアセンターは辰野町の

町民活動の憩いの場として福祉活動の拠点となり、活用されており、作品の展示・販売から農産物や地域での活動した産物を本当に格安に提供し購入する人との交流の場にもなっているとあります。その一翼を担うには、重責を感じます。当面コロナ禍で思うような活動が出来ませんが、町民が集える福祉の場所として委員長を補佐し、微力ですが愛されるボラセンとして、盛り上げていきたいと思えます。皆さま方の切なるご協力を宜しくお願いいたします。

副委員長 堀内武男

こんにちは

城前線の桜が美しく咲き誇る4月から、副委員長を仰せつかりました三輪です。微力ではありますが、皆さまからのご協力を頂きお役に立てればと思っております。

ボランティアセンターは町民誰でもが気軽に立ち寄れる場所です。季節の野菜や花・手作りの手芸品等がたくさん並んでいます。まだ来られたことのない方は是非足を運んでみて下さい！そして新しい発見を楽しんでみて下さい。お世話になります。どうぞよろしくお願い致します。

副委員長 三輪眞佐子



## お花見縁側を行いました

今年の桜は、ボラセンが城前に開設して以来最速の3月29日  
 開花、31日には満開となりました。コロナ禍でお花見縁側は、  
 桜茶の無料接待を中止し、ベンチでゆっくり桜を眺めていただく  
 ための場所提供という形で行いました。



野点傘はロビーに  
 設置し、桜のシフォン  
 ケーキやスコーンなど  
 を販売しました。毎年  
 楽しみにしている方  
 も多く、連日売り切れ  
 の大人気でした。



サクソ奏者の佐藤宏信さん  
 が2回突撃ライブをして  
 下さいました。リクエ  
 ストにも応えて下さり、  
 素晴らしい演奏と桜に  
 心が癒され、楽しい時  
 間を過ごしました。



## クラフトテーブルで手作り講座でこいのぼり飾りを作りました!

毎月季節の行事に合った作品を作っている人気の  
 クラフト講座。今回は、こいのぼりや柏餅、兜などが  
 付いたリースを作り、真ん中に金太郎が構えている端  
 午の節句の置物を作りました。



### 次回の講座は...

今年はほたる祭りが開催される予定です。  
 一足お先に自宅ではたるを楽しみませんか?  
 直径12cmほどのリースの中にほたるが飛  
 び交います。

日 時：5月14日(金)・17日(月)  
 いずれも13時~15時

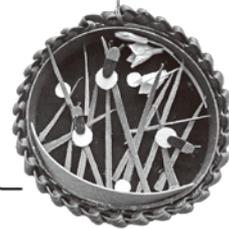
場 所：辰野町ボランティアセンター  
 参加費：350円

定 員：10名  
 持ち物：はさみ

申し込み先

辰野町ボランティアセンター

次回予告



## 大型アルミ収集にご協力ありがとうございました

アルミ収集ボランティアの会と、辰野ライオン  
 スクラブのみなさんが、大型アルミ収集を行いました。  
 今回は、アルミ缶 110kg、アルミサッシ  
 68kg、鍋類 28kg、ステンレス 3kg、鉄 29kg、  
 銅少々が集まりました。毎年、アルミ収集ボラン  
 ティアの会から、ボランティア  
 センターへ物品の寄付を頂いて  
 います。





# 茶の間

## 通信 79

TEL / 0266-41-2180  
FAX / 0266-41-2187  
月～土・9:00～20:00

### ＼オレンジカフェ/ 4月から再開しました！

“オレンジカフェ”として認知症の方やその家族を含め、誰でも気軽に参加でき、カフェのようにお茶を飲みながら語り合う交流の場を提供しています。毎月第2水曜日の10時～12時に開催しています。予約は不要です！

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等により開催を見合わせる場合もあります。



●茶の間ギャラリー  
5月7日(金)～5月29日(土)まで  
あかねの会「草木染作品展」



5月の  
予定

辰野の地で育った草や花などを煮出した染料で染められた草木染の作品が展示されます。自然のつくる色彩を楽しみながら、ぜひご覧ください！

●ぬい絵サロン 5月 7日(金) 10:00～11:30  
●オレンジカフェ 5月12日(水) 10:00～12:00  
●折り紙サロン 5月21日(金) 10:00～11:30



♥毎週金曜日と土曜日の13:00～20:00は婚活サポート結婚相談日  
♥婚活サポート結婚相談のご予約は月曜日から土曜日随時承ります！  
お気軽にご連絡ください！

専用携帯番号 090-5431-7552



※上記の予定は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等により変更・中止になる場合がありますので、ご了承ください。

### ＼「楽しく描ける！おしゃれなチョークアート」講座／

お店の看板等で見かけたり、最近話題になっている“チョークアート”講座を4月6日(火)に開催しました。講師の塩原里佳さんに教えていただき、今回は10cm×10cmサイズの壁掛けタイプ作品を作りました。専用のブラックボードにオイルパステルというクレヨンに似た画材を使って色付けし、指で混ぜ合わせながら塗っていくと、とてもきれいなグラデーションが描け、参加された方たちも「初めてだけど、こんなにきれいな絵が描けて満足！」、「他の図案にも挑戦してみたい！」等々、楽しんでいた様子でした！



### ＼「フェルトで作るカレイドフレーム」講座／

小澤くみ子さんと栗屋雅子さんに教えていただき、3月22日(月)と25日(木)に開催しました。手芸用の刺繍枠をベースにしてフェルトでお花を作り、レースやパール、デコレーションシールで装飾して春らしい壁飾りを作りました！



### ＼「簡単手品教室トランプカードマジック」講座／

県内各地でマジック&バルーンアートパフォーマーとして活躍中の手塚喜啓さんに教えていただき、3月27日(土)に開催しました。参加された方たちは実際に目の前でマジックを見せてもらってからタネ明かししてもらい、見せ方のコツや話術を真剣に覚えていました！



# お知らせ掲示板



お問い合わせ・お申し込みは

ご意見・ご感想をお寄せください

辰野町ボランティアセンター  
〒399-0426 長野県上伊那郡辰野町宮木城前 2674-1  
TEL (0266) 41-5558 FAX 41-3922  
平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分  
e-メール volunteer@tatsunomachi.jp

## エコキャップ収集でお願いしたいこと

清涼飲料水のボトルキャップのみ収集しています。しょうゆ・みりん等の調味料や酒類、洗剤等のキャップは材質が異なる為対象外です。カビが発生しますので洗ってからお持ちください。

## エコキャップ収集にご協力 ありがとうございます

令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月末にボランティアセンターへ寄せられたエコキャップは、**959.6kg**でした。  
これは、**ポリオワクチン**に換算すると**約480人分**となります。



エコキャップはボランティアセンター玄関前に回収箱で常時回収しています。

※この活動は信州豊南短期大学の学生が主体です。

ボランティアセンターの壁についていたマイマイガの卵をボランティアさんが駆除して下さいました。



ボランティア情報紙「福寿草」をご希望の方は辰野町ボランティアセンターにありますのでお気軽にお出かけください。

## にゃんポラン

No.185 作・木橋 渡



## コロナ禍でも出来るボランティア ポカラの赤ちゃんに帽子を贈りませんか？

ネパール国のポカラ市では、生まれたての赤ちゃんに「大きく元気に育ちますように」と願って毛糸の帽子を送る習慣があります。

ポカラ市は駒ヶ根市の国際協力友好都市で、駒ヶ根市を中心にポカラの赤ちゃんに毛糸の帽子を作って贈る活動が広がっています。協力できる方法で活動に参加してみませんか？

**参加方法①** 規定の編み図で毛糸の帽子を編んで寄付する。  
(編み図はボランティアセンターにあります)

**参加方法②** 余っている毛糸がある方は寄付をお願いします。

毛糸は並太くらいのかぎ針 5～6 号で編めるものが帽子に適しています。

帽子の編み方を教えて欲しい。という方は、ボランティアセンターまでご連絡下さい。



次回のつばやきは桑澤恵子さんです。

ペンネーム 倉田ゆき

「便利になる事が幸せになった」と思っていた。便利って何か捨てている。不便な分だけ支え合っている。そこが実感出来て考え方が変わった。」

つばやき



私は、子供はあまり便利な世の中で育てない方がいいと常々感じていました。子供は宝ですから大事にしなければいけないけれど、何でもすぐに助けてくれる人や物が近くにあると、ハングリー精神がなくなり我慢して頑張る事も自分で考える事も少なくなってしまう。少し何か足りなくらいが調度いいんじゃないかと...

先日テレビ番組「あの日加害者になった私 東電社員達の十年」での元社員の言葉です。